広報
さめがわ
昭和53年
4月号
No. 292
編集兼発行
鮫川村総務課
塙町佐藤印刷所



このよき後継者のために幸せを

4月5日に鮫川保育所と渡瀬保育所の入所式が行われ、それぞれ60名づつ可愛いお子さんが入所しました。

続いて6日には西山児童館に40名、鮫川幼稚園に40名よい子のお子さんが入園しました。

初めての集団生活なので保母さんも椅子に座らせるまでが大変でしたが、泣いたお子さんも少く、先づはにぎやかな入所風景でした。

この4施設 200名の児童のために村は当初予算で6,112万円の経費を計上して、健かで賢い子の養育に努めることになりました。

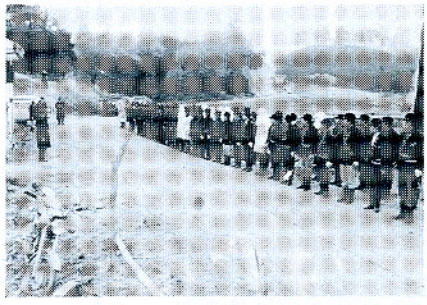
- ⊙ 1日　交通事故ゼロ、歩行者優先の日
- ⊙ 5日　交通事故相談日（県南行政事務所 TEL 白河(2)1550）
- ⊙ 4月30日　春季清掃・道路愛護・火防督励
- ⊙ 横断は　見るくせ　待つくせ　止まるくせ

今月の人口

（4月1日現在）

人口	5,769	(−70)
男	2,900	(−26)
女	2,869	(−44)
世帯	1,153	(−3)





春の火災シーズンを前にして、鮫川村消防団と常備消防署の合同火災防禦訓練が、西山区の宝木西の内地内で実施されました。訓練も回を重ね、迅速適確な防火活動は参観した多数の皆さんの信頼感を高めました。

4月30日
春の大そうじ

寒いときにはみんなから愛されていた暖房器具ですが、このごろは少々じゃまにされはじめてはいませんか。またご厄介になるまでていねいに手入れをして、大きなビニール袋をかぶせ、しまっておきましょう。

また、いままで目立たなかったタタミの汚れや机のすみの要らないものが目につきやすくなってきました。台所や押入れの中も見て下さい。

美しい村づくりはひとりひとりの心がけ次第です。それには、まず家の内外、生活環境の整理清掃ということになりますが、当日は特別のことがないかぎり家族全員力を合わせて大掃除をしたいものです。

お父さんもこの日はお子さんを指揮し、陣頭に立ってください。自分の住む所や周囲をきれいにすることは、家族全員の大切な義務だと心得ましょう。

おめでた

二月

戸倉　関根真弓　父関根徳次

三月

青生野　森田修一郎　父森田政春
青生野　金沢寛明　父金沢助右エ門
水口　板橋茂子　父板橋茂
道少田　鈴木文明　父鈴木正晴
塩倉　矢吹好郎　父矢吹栄蔵
中　鈴木謙一　父鈴木孝志
余所内　関根愛　父関根政信
火打石　佐藤浩平　父佐藤信夫

おくやみ

三月　年令　世帯主

寅卯平　舟木クラ90才　舟木早苗
草牛　斉藤勇弥82才　斉藤勇
酒垂　武川喜以89才　武川厳
戸倉　関根サト77才　関根守

牧場のすみ(36)

鹿角平牧野生れかわる

村長　石田卯子八

東白川地方畜産振興施設運営組合は、鮫川村・塙町・棚倉町・矢祭町の四町村で組織した一部事務組合で、阿武隈山系南部区域広域農業開発事業の建設を進めるとともに開発された施設を運営して畜産の振興を図り、地域の経済と住民の生活を豊かにすることを目的としております。

実施する事業としては先づ公共牧場と乾草供給センターの運営を行いますが、このうち東野牧場は昨年開牧し郡内の乳牛肉牛を受託放牧しました。

初年度の実績は、放牧期間中に一〇〇kg以上も増体した牛があり、個体の健康な成長と受胎率の顕著な向上でよろこばれました。

今年は続いて戸草牧場も開牧されますので、畜産家の皆様に広く利用されますよう望んでおります

次に今年度は阿武隈山系としては初めての乾草供給センターが事業運営に入ります。

現地は鹿角平牧場ですが、昔から野草利用の馬の放牧場であったこの牧野は、幾度かの変遷を経てここに面目を一新して生れかわることになりました。

馬から牛にかわったのは戦後のことで、農山漁村建設総合対策事業や第一次農業構造改善事業で部分的には開発されたものの、本格的な改良は行われず、利用も十分でなかったわけですが、このたびの農用地開発公団事業で近代的装備を整えた採草牧場として再出発することになりました。

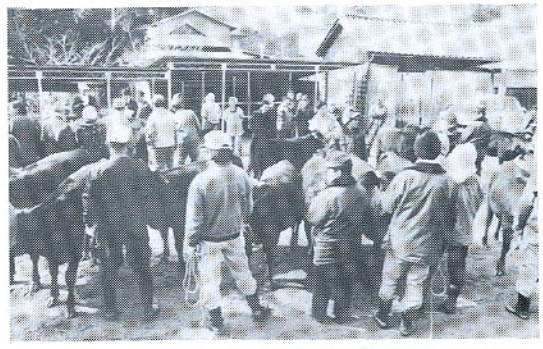
面積も旧牧野五三・六haに新牧野一九・六ha隣接の国有地活用面積二八・九haを加えて計一〇二・一haとなり、既に国道世々麦地内から幹線の舗装道路が通じ、山容も機械作業に適するように改められ畜産基地の中核的施設として立派に整備されました。

現場には常駐の主任技術者を中心に技能職員が配置され、牧場の管理、採草、乾草調整などの業務に当ることになっております。

わが郡の大家畜畜産は夏山冬里方式で、小規模複合経営が多く、阿武隈山系南部の農業経営形態はこれが特色ともいい得るが、今後の発展には畜産部門の規模拡大が是非望まれるところであります。

そのための難点になっている冬里期間の粗飼料供給がこの施設で豊富低廉に行われるとすれば、四町村の公営施設としての目的に添うことになり、関係皆様のご理解とご協力をお願いする次第であります。





にぎやかな春の仔牛共進会。参加する肉用仔牛の数の多いこと、黒く光る皮ふのつややかさ、揃った体型、集まる人たちの熱心さ。どれも畜産の村鮫川ならではの風景です。

役場の行政機構
―財政課を総務課に統合―

四月一日から次のようにかわりました。

総務課

総務係（議会、行政区、選挙管理委員会、統計、村の総合計画、財政、消防関係）

管理係（人事給与、財産管理、広報広聴、監査委員関係）

税務係（村税の賦課徴収、国土調査、納税組合関係）

建設課

計画係（建設計画及びこれに伴う事務に関すること。）

工務係（土木建築等の設計、施行、監督、検査等に関すること。）

敬老年金を引上げ

村では八〇才以上の老人の方に敬老年金を支給しておりますが、昭和五三年支給分から次のように引上げられました。

◎八〇才～八四才の方
六、〇〇〇円（改正前　五、〇〇〇円）

◎八五才～八九才の方
八、五〇〇円（改正前　七、〇〇〇円）

◎九〇才以上の方
一二、〇〇〇円（改正前一〇、〇〇〇円）

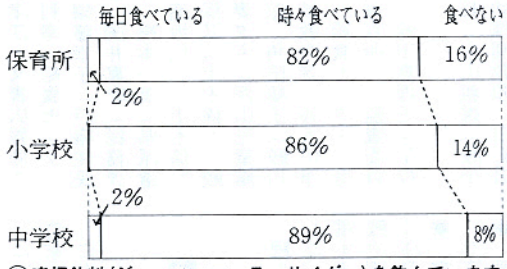
＝郡内保育所小学校中学校アンケート調査＝

インスタント食品には家庭の味を加えよう
買うときは製造月日を確かめて

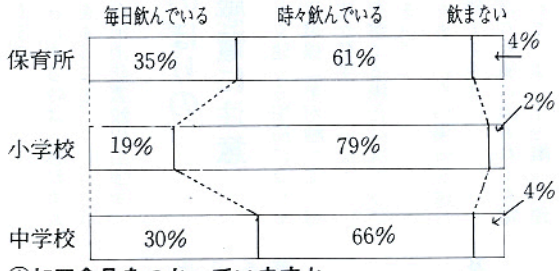
東白川給食研究会では、最近インスタント食品の利用が増大していることから、現状を調べて地域住民の食生活指導に役立てようと郡内保育所、小学校、中学校の家庭二五〇戸を対象にアンケート調査を実施しました。

調査結果（数字は回答をよせた人数を100とした場合）

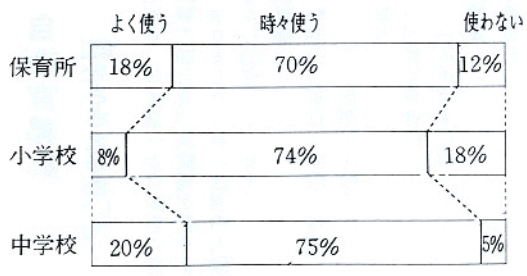
㋐即席ラーメンを食べていますか



㋑嗜好飲料（ジュース、コーラ、サイダー）を飲んでいますか



㋒加工食品をつかっていますか



まとめ

この調べから、八〇パーセント以上の家庭でインスタント食品や加工品への依存傾向がみられます。

これらの食品にたよりすぎると栄養の片寄りになりますので、利用する場合には栄養的な工夫。例えば即席ラーメンを食べるときには、野菜や卵、ハムを加えるなど味つけや盛りつけ方に家庭の味を加える心づかいが必要です。

（給食センター）

あぶないよ
わき見　無灯火　二人乗り

人事異動

新採用

総務課　管理係　赤坂博男
総務課　総務係　須藤　健
農業委員会　佐藤　博
公民館兼山村開発センター　新妻義美

異動

住民課長　鈴木英亮（学校教育課長）　学校教育課長　前田守保（住民課長）　議会事務局長　青戸彦磨（農業委員会事務局長）　農業委員会事務局長　前田三郎（農政係長）　給食センター所長　鈴木　一（企画統計係長）　道路管理センター所長　金沢省道（所長心得）　総務課長補佐　高坂幸男（財政課長補佐）　総務係長　関根彦孝（土木係長）　管理係長　斉藤　実（総務係長）　保健係長　金沢寿枝（保健係）　工務係長　鈴木　勲（土木係）　総務係　金沢　満（財政係）　総務係兼出納室　鈴木まさ子（財政係）　管理係兼総務係　高杉タカ子（文書広報係）　管理係　赤坂幸猪（総務係）　税務係　柿沼美津恵（税政係）　税務係　佐藤文夫（税政係）　税務係　北条利雄（税政係）　戸籍住民係　斉藤美津江（文書広報係）　農政係　白坂利幸（給食センター）　経済係　須藤幸子（戸籍住民係）　計画係　国井嘉康（総務課付）　工務係　根本一美（県派遣）　工務係　高坂仁一（土木係）　工務係　近藤保弘（土木係）　鮫川保育所　我妻タネ（西山児童館）　西山児童館　角田順子（鮫川保育所）　学校教育課　鈴木伊津子（農政係）　給食センター　金沢　久（鮫川保育所）　監査委員書記兼管理係　蛭田真理子（学校教育課）　鮫川幼稚園長　永山親雄（鮫小校長）　鮫川幼稚園教頭　白石信雄（鮫小教頭）

退職　（三月三一日付）
赤坂義郎（議会事務局長）

児童扶養特別児童扶養ご存じですか？
＼手当制度を

児童扶養手当は、父親がいない子ども（18才未満の児童をいう）や父親が身体や精神に重い障害があるとき、又は父親が死亡したり、行方不明などのため一緒に生活できない子どもに手当を支給する制度です。

特別児童扶養手当は、家庭で養育されている身体や精神に障害のある子ども（20才未満の児童）に国が手当を支給する制度です。

ただし、次のような場合には支給されません。

○外国人のとき
○住所が日本国にないとき
○年金（障害福祉年金・老令福祉年金は除く）や恩給を受けているとき
○所得が多いとき

まだ請求されていない方は、住民課に申し出て下さい。

国民年金保険料は前納しましょう

保険料の前納とは、その年の四月分から翌年の三月分（60才到達者はその前月まで）を四月末日までに一度に納入する制度で、前納すると保険料は割引かれるので有利です。

一年間の保険料　前納の場合
定額（三二、七六〇円）→（三一、九七〇円）
付加（三七、五六〇円）→（三六、六五〇円）

無火災記録355日

毎日乾燥した日が続き各地で火災が発生していますが、わが村では四月一日現在で三五五日間、無火災を記録しました。

これからもみんなで火災予防につとめ、この記録を更新しましょう

◎子供の火遊びに注意すること。
◎タバコの投げ捨てはやめること
◎プロパンガスの事故に充分注意すること。
◎石油風呂釜の空焚きに注意すること。
◎焚火や火入れをする時は消防署に連絡すること。
◎家を留守にする時は、忘れず火の点検をすること。

白河消防署鮫川出張所

鯉のぼりの感電に注意

鯉のぼりを建てる季節になりました。毎年電線に竿が触れて、感電する事故が発生しているので、鯉のぼりを建てる場合は次の点にご注意下さい。

◉電線が近くにない場所を選んで竿を建てて下さい。
◉鯉のぼりが風に流されても電線に触れないよう十分離して建てて下さい。
◉建てる前には東北電力事業所にご相談下さい。

東北電力KK

主婦のパート収入と税金

奥さんのパート収入も、その収入によっては税金がかかったり、ご主人の税金にも影響したりすることがあります。

パート収入は、年間七〇万円までであったら、配偶者控除が受けられるし、税金もかかりません。しかし、七〇万円を超え、七九万円以下の収入がありますと、税金はかかりませんが、配偶者控除は受けられません。

更に、七九万円を超えますと、配偶者控除が受けられないだけでなくパート収入に税金がかかります。

このことをまとめてみますと、次のようになります。



白河税務署

自衛官募集
国をささえる若い力

昭和五三年度第一次自衛官の採用試験の期日及び試験場が次のように決りました。若い諸君の入隊を心から期待しています。

筆記試験
試験期日　毎日（土曜、日曜、祝祭日を除く）
試験場　白河募集事務所（白河市字手代町一七―一）

身体検査
検査期日　四月二五日、五月九・二三日　六月六・二〇日
検査場所　福島県白河保健所（白河市郭内一二七）

人事異動

新採用

総務課　管理係　赤坂博男
総務課　総務係　須藤　健
農業委員会　佐藤　博
公民館兼山村開発センター　新妻義美

異動

住民課長　鈴木英亮（学校教育課長）　学校教育課長　前田守保（住民課長）　議会事務局長　青戸彦磨（農業委員会事務局長）　農業委員会事務局長　前田三郎（農政係長）　給食センター所長　鈴木　一（企画統計係長）　道路管理センター所長　金沢省道（所長心得）　総務課長補佐　高坂幸男（財政課長補佐）　総務係長　関根彦孝（土木係長）　管理係長　斉藤　実（総務係長）　保健係長　金沢寿枝（保健係）　工務係長　鈴木　勲（土木係）　総務係　金沢　満（財政係）　総務係兼出納室　鈴木まさ子（財政係）　管理係兼総務係　高杉タカ子（文書広報係）　管理係　赤坂幸猪（総務係）　税務係　柿沼美津恵（税政係）　税務係　佐藤文夫（税政係）　税務係　北条利雄（税政係）　戸籍住民係　斉藤美津江（文書広報係）　農政係　白坂利幸（給食センター）　経済係　須藤幸子（戸籍住民係）　計画係　国井嘉康（総務課付）　工務係　根本一美（県派遣）　工務係　高坂仁一（土木係）　工務係　近藤保弘（土木係）　鮫川保育所　我妻タネ（西山児童館）　西山児童館　角田順子（鮫川保育所）　学校教育課　鈴木伊津子（農政係）　給食センター　金沢　久（鮫川保育所）　監査委員書記兼管理係　蛭田真理子（学校教育課）　鮫川幼稚園長　永山親雄（鮫小校長）　鮫川幼稚園教頭　白石信雄（鮫小教頭）

退職　（三月三一日付）
赤坂義郎（議会事務局長）

児童扶養特別児童扶養 ご存じですか？ ＼手当制度を

児童扶養手当は、父親がいない子ども（18才未満の児童をいう）や父親が身体や精神に重い障害があるとき、又は父親が死亡したり、行方不明などのため一緒に生活できない子どもに手当を支給する制度です。

特別児童扶養手当は、家庭で養育されている身体や精神に障害のある子ども（20才未満の児童）に国が手当を支給する制度です。

ただし、次のような場合には支給されません。

○外国人のとき
○住所が日本国にないとき
○年金（障害福祉年金・老令福祉年金は除く）や恩給を受けているとき
○所得が多いとき

まだ請求されていない方は、住民課に申し出て下さい。

国民年金保険料は 前納しましょう

保険料の前納とは、その年の四月分から翌年の三月分（60才到達者はその前月まで）を四月末日までに一度に納入する制度で、前納すると保険料は割引かれるので有利です。

一年間の保険料　前納の場合
定額（三二、七六〇円）→（三一、九七〇円）
付加（三七、五六〇円）→（三六、六五〇円）

無火災記録 355日

毎日乾燥した日が続き各地で火災が発生していますが、わが村では四月一日現在で三五五日間、無火災を記録しました。

これからもみんなで火災予防につとめ、この記録を更新しましょう

◎子供の火遊びに注意すること。
◎タバコの投げ捨てはやめること
◎プロパンガスの事故に充分注意すること。
◎石油風呂釜の空焚きに注意すること。
◎焚火や火入れをする時は消防署に連絡すること。
◎家を留守にする時は、忘れず火の点検をすること。

白河消防署鮫川出張所

鯉のぼりの 感電に注意

鯉のぼりを建てる季節になりました。毎年電線に竿が触れて、感電する事故が発生しているので、鯉のぼりを建てる場合は次の点にご注意下さい。

◉電線が近くにない場所を選んで竿を建てて下さい。
◉鯉のぼりが風に流されても電線に触れないよう十分離して建てて下さい。
◉建てる前には東北電力事業所にご相談下さい。

東北電力ＫＫ

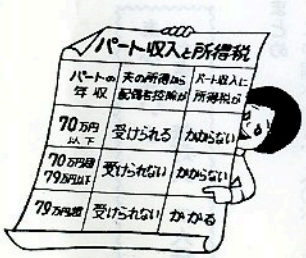
主婦のパート収入と税金

奥さんのパート収入も、その収入によっては税金がかかったり、ご主人の税金にも影響したりすることがあります。

パート収入は、年間七〇万円までであったら、配偶者控除が受けられるし、税金もかかりません。しかし、七〇万円を超え、七九万円以下の収入がありますと、税金はかかりませんが、配偶者控除は受けられません。

更に、七九万円を超えますと、配偶者控除が受けられないだけでなくパート収入に税金がかかります。

このことをまとめてみますと、次のようになります。



白河税務署

自衛官募集 国をささえる若い力

昭和五三年度第一次自衛官の採用試験の期日及び試験場が次のように決りました。若い諸君の入隊を心から期待しています。

筆記試験
試験期日　毎日（土曜、日曜、祝祭日を除く）
試験場　白河募集事務所
（白河市字手代町一七―一）

身体検査
検査期日　四月二五日、五月九・二三日
六月六・二〇日
検査場所　福島県白河保健所
（白河市郭内一二七）

広報
さめがわ
昭和53年
4月号
No. 292
編集兼発行
鮫川村総務課
塙町佐藤印刷所



このよき後継者のために幸せを

4月5日に鮫川保育所と渡瀬保育所の入所式が行われ、それぞれ60名づつ可愛いお子さんが入所しました。

続いて6日には西山児童館に40名、鮫川幼稚園に40名よい子のお子さんが入園しました。

初めての集団生活なので保母さんも椅子に座らせるまでが大変でしたが、泣いたお子さんも少く、先づはにぎやかな入所風景でした。

この4施設 200名の児童のために村は当初予算で6,112万円の経費を計上して、健かで賢い子の養育に努めることになりました。

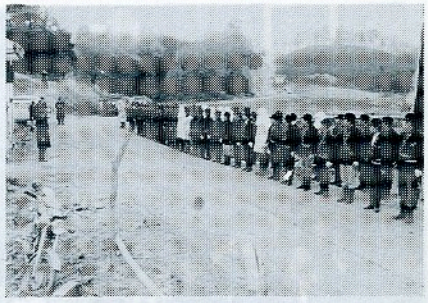
- ⊙ 1日　交通事故ゼロ、歩行者優先の日
- ⊙ 5日　交通事故相談日（県南行政事務所 TEL 白河(2) 1550）
- ⊙ 4月30日　春季清掃・道路愛護・火防督励
- ⊙ 横断は　見るくせ　待つくせ　止まるくせ

今月の人口

（4月1日現在）

人口	5,769	(−70)
男	2,900	(−26)
女	2,869	(−44)
世帯	1,153	(−3)





春の火災シーズンを前にして、鮫川村消防団と常備消防署の合同火災防禦訓練が、西山区の宝木西の内地内で実施されました。訓練も回を重ね、迅速適確な防火活動は参観した多数の皆さんの信頼感を高めました。

4月30日 春の大そうじ

寒いときにはみんなから愛されていた暖房器具ですが、このごろは少々じゃまにされはじめてはいませんか。またご厄介になるまでていねいに手入れをして、大きなビニール袋をかぶせ、しまっておきましょう。

また、いままで目立たなかったタタミの汚れや机のすみの要らないものが目につきやすくなってきました。台所や押入れの中も見て下さい。

美しい村づくりはひとりひとりの心がけ次第です。それには、まず家の内外、生活環境の整理清掃ということになりますが、当日は特別のことがないかぎり家族全員力を合わせて大掃除をしたいものです。

お父さんもこの日はお子さんを指揮し、陣頭に立ってください。自分の住む所や周囲をきれいにすることは、家族全員の大切な義務だと心得ましょう。

おめでた

二月

戸倉　関根真弓　父関根徳次

三月

青生野　森田修一郎　父森田政春
青生野　金沢寛明　父金沢助右エ門
水口　板橋茂子　父板橋　茂
道少田　鈴木文明　父鈴木正晴
塩倉　矢吹好郎　父矢吹栄蔵
中　鈴木謙一　父鈴木孝志
余所内　関根　愛　父関根政信
火打石　佐藤浩平　父佐藤信夫

おくやみ

三月　年令　世帯主

寅卯平　舟木クラ90才　舟木早苗
草牛　斉藤勇弥82才　斉藤　勇
酒垂　武川喜以89才　武川　厳
戸倉　関根サト77才　関根　守

社会の歩み(36)

東白川地方畜産振興施設運営組合は、鮫川村・塙町・棚倉町・矢祭町の四町村で組織した一部事務組合で、阿武隈山系南部区域広域農業開発事業の建設を進めるとともに開発された施設を運営して畜産の振興を図り、地域の経済と住民の生活を豊かにすることを目的としております。

実施する事業としては先づ公共牧場と乾草供給センターの運営を行いますが、このうち東野牧場は昨年開牧し郡内の乳牛肉牛を受託放牧しました。

初年度の実績は、放牧期間中に一〇〇kg以上も増体した牛があり、個体の健康な成長と受胎率の顕著な向上でよろこばれました。

今年は続いて戸草牧場も開牧されますので、畜産家の皆様に広く利用されますよう望んでおります

次に今年度は阿武隈山系としては初めての乾草供給センターが事業運営に入ります。

鹿角平牧野生れかわる

村長　石田卯子八

現地は鹿角平牧場ですが、昔から野草利用の馬の放牧場であったこの牧野は、幾度かの変遷を経てここに面目を一新して生れかわることになりました。

馬から牛にかわったのは戦後のことで、農山漁村建設総合対策事業や第一次農業構造改善事業で部分的には開発されたものの、本格的な改良は行われず、利用も十分でなかったわけですが、このたびの農用地開発公団事業で近代的装備を整えた採草牧場として再出発することになりました。

面積も旧牧野五三・六ha新牧野一九・六ha隣接の国有地活用面積二八・九haを加えて計一〇二・一haとなり、既に国道世々麦地内から幹線の舗装道路が通じ、山容も機械作業に適するように改められ畜産基地の中核的施設として立派に整備されました。

現場には常駐の主任技術者を中心に技能職員が配置され、牧場の管理、採草、乾草調整などの業務に当ることになっております。

わが郡の大家畜畜産は夏山冬里方式で、小規模複合経営が多く、阿武隈山系南部の農業経営形態はこれが特色ともいい得るが、今後の発展には畜産部門の規模拡大が是非望まれるところであります。

そのための難点になっている冬里期間の粗飼料供給がこの施設で豊富低廉に行われるとすれば、四町村の公営施設としての目的に添うことになり、関係皆様のご理解とご協力をお願いする次第であります。

役場の行政機構
―財政課を総務課に統合―

四月一日から次のようにかわりました。

総務課

総務係（議会、行政区、選挙管理委員会、統計、村の総合計画、財政、消防関係）

管理係（人事給与、財産管理、広報広聴、監査委員関係）

税務係（村税の賦課徴収、国土調査、納税組合関係）

建設課

計画係（建設計画及びこれに伴う事務に関すること。）

工務係（土木建築等の設計、施行、監督、検査等に関すること。）

敬老年金を引上げ

村では八〇才以上の老人の方に敬老年金を支給しておりますが、昭和五三年支給分から次のように引上げられました。

◎八〇才～八四才の方
六、〇〇〇円（改正前　五、〇〇〇円）

◎八五才～八九才の方
八、五〇〇円（改正前　七、〇〇〇円）

◎九〇才以上の方
一二、〇〇〇円（改正前一〇、〇〇〇円）



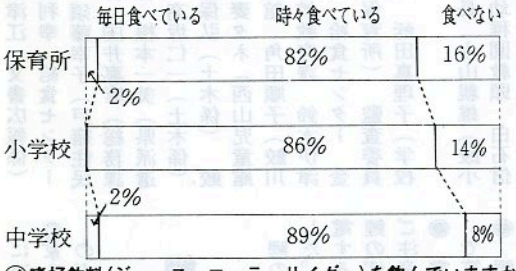


にぎやかな春の仔牛共進会。参加する肉用仔牛の数の多いこと、黒く光る皮ふのつややかさ、揃った体型、集まる人たちの熱心さ。どれも畜産の村鮫川ならではの風景です。

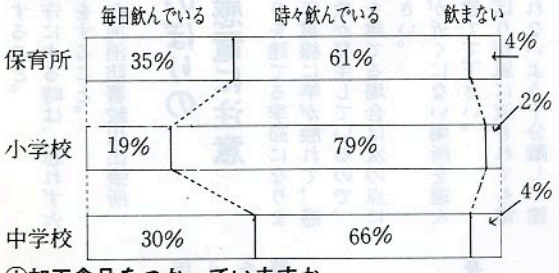
＝郡内保育所・小学校・中学校アンケート調査＝

調査結果（数字は回答をよせた人数を100とした場合）

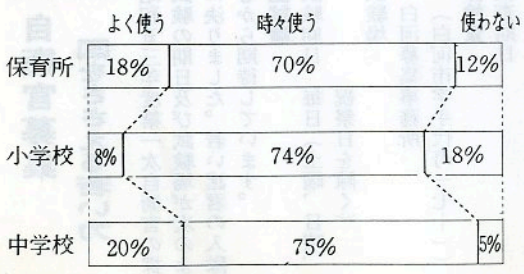
㋐即席ラーメンを食べていますか



㋑嗜好飲料（ジュース、コーラ、サイダー）を飲んでいますか



㋒加工食品をつかっていますか



インスタント食品には家庭の味を加えよう
買うときは製造月日を確かめて

東白川給食研究会では、最近インスタント食品の利用が増大していることから、現状を調べて地域住民の食生活指導に役立てようと郡内保育所、小学校、中学校の家庭二五〇戸を対象にアンケート調査を実施しました。

まとめ

この調べから、八〇パーセント以上の家庭でインスタント食品や加工品への依存傾向がみられます。

これらの食品にたよりすぎると栄養の片寄りになりますので、利用する場合には栄養的な工夫。例えば即席ラーメンを食べるときには、野菜や卵、ハムを加えるなど味つけや盛りつけ方に家庭の味を加える心づかいが必要です。

（給食センター）

あぶないよ
わき見　無灯火　二人乗り